

登録コード	A3591375		開講年度	2026			
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	小野 裕
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	3年生（研究室配属後の学生対象）
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					研究活動始めるにあたり，情報を収集し，それらを取りまとめることができる。	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					研究活動始めるにあたり，収集し取りまとめた情報をもとに，プレゼンテーション資料を作成できる。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					研究活動始めるにあたり，収集し取りまとめた情報をもとに作成したプレゼンテーション資料を口頭で発表できる。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					研究活動始めるにあたり，収集し取りまとめた情報をもとに作成したプレゼンテーション資料を口頭で発表し，討論に臨むことができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、防災減災						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について解説する。また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、4年次における研究計画の発表につながる論文の紹介を行う。						
(5)授業計画	1 プレゼン資料の作り方（資料配布） 2-15 他人のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表する。最後に授業アンケートを実施する。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦める。また、各回で配付される発表レジュメなども活用して自主学習に役立ててもらいたい。						
(7)成績評価の基準	以下の点を評価の基準とします。 1．自分の研究分野に関連した論文を分かりやすく説明できる。 2．他人の発表を聴講して、質問ができる。 3．プレゼンテーション用の分かりやすいスライドを作成できる。						
(8)事前事後学習の内容	事前学習として、プレゼン資料の作成を行うこと。事後学習として、プレゼン結果に基づき、プレゼン資料の内容を高めること。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	受講態度と最終回に提出した課題の内容						
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付けます。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）						